2022-2023 年度 RI テーマ

第 2780 地区 ガバナー 佐藤 祐一郎

第3グループガバナー補佐 永松 秀行





■創 立 / 昭和29年6月3日

■第68代 会長 / 廣島 純 幹事 / 鈴木 大次

■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL: 0466-25-4000 FAX: 0466-26-9292 E-mail: info@fujisawa-rotary.com

■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30

■例会場/ 湘南鎌倉クリスタルホテル TEL: 0466-28-2111

total a second to the second t

NO.9 第 3267 例会 2 0 2 2年 9月 1 4 日 天候 曇り時々晴



出席報告

)内は計算に用いた会員数

+[]は Zoom 出席者

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メークアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
8月24日	43(40)名	27名	13名	67. 50%	1名	28名	70. 00%
9月14日	43(40)名	24名	16名	60. 00%			





佐藤ガバナー入場 テーマソングはフレディー・マーキュリー(クイーン)の「I Was Born To Love You」 会場の皆様は拍手でお出迎えです



開会・点鐘の後は、ジョン・レノンの「イマジン」 が、静かに会場に流れました。

ロータリーソング「奉仕の理想」 「四つのテスト」 佐々木 俊二 会員

≪ゲスト・ビジターの紹介≫

卓話ゲスト: 佐藤 祐一郎 様

(国際ロータリー2780 地区ガバナー/津久井中央RC)

永松 秀行 様

(第 3G ガバナー補佐/藤沢南 RC)

松永 由美絵 様

(第 3G ガバナー補佐幹事/藤沢南 RC)

ビジター:中野 博義 様 (東京南 RC)



ビジター、東京南 RC の中野様 藤沢在住 70 年 ロータリー歴は 58 年

≪会長報告≫

- ・佐藤ガバナーをお迎えしての例会を開催すること が出来、大変光栄に思います。
- ・本日は米山の事についてお話します。10月の米山月間に向けて、特別寄付を会員皆様にお願いしております。私たちの寄付がどのように使われるかということですが、日本の大学、大学院で学ぶ2年間の奨学年間の他、高等専門学校で学ぶ学生への奨学金も支給しております。民間の団体としては国内最大の規模となっております。学業の研鑽はもちろん、異文化を理解し、将来母国と日本の架け橋となっていただくことを目的としています。長期に渡るコミュニケーションをとっていける存在として、我々は支えていきたいと思います。ご協力お願い致します。
- ・例年のガバナー月信のクラブ紹介ですが、今回は クラブ広報・雑誌委員長の勝又会員に担当いただ

きました。10月号に掲載となります。楽しみにお 待ち下さい。

≪幹事報告≫

- ・本日のガバナー公式訪問は、今年のテーマカラー 紫色をドレスコードにしましょうとお願いしまし たところ、皆様ご協力いただきありがとうござい ます。大野木会員の紫のドレス、後程ご披露お願 いします。
- ・9月の理事役員会報告
 - 1. 今井会員より退会届 コロナ禍で例会に出席できない、病院理事長 の退任の為
 - 70週年記念事業について 会員皆様に毎月1,000円の積立をお願いを承認。年会費と共に3ヵ月ごとにご請求。 次回、委員会は9月28日の例会後
 - 3. 青森県大雨被害義捐金協力について 特別スマイルより会員数×1,000円で、拠出を 承認
 - 4. 事務局給与について 消費税を加味して委託契約。今年度分より支 払いを承認
 - ・10月16日の地区大会、例年通り藤沢東クラブ さんのバスに同乗させていただく予定です。車 中でお弁当の昼食となります。ご出席の方ご検 討ください。
 - ・例会後、ガバナーと会員皆様の懇談会を予定しております。ぜひご出席ください。

≪委員会報告≫

- ・大小原補助金管理副委員長 10月8日地区補助金説明会を開催します。 次年度、地区補助金申請をするのに説明会参加が 必要です。会長幹事、会長エレクトが出席対象と なります。
- 椋梨会員

7月、2590 地区川崎高津 RC に同級生がおります。今年度会長ということで、卓話にうかがいました。バナーの交換をしましたのでご披露します。

川崎高津ロータリークラブ、バナーの解説



バナーの解説も一緒にいただきました

≪お祝い≫

会員誕生日 9月17日 鈴木 敏治 会員



結婚記念日 9月17日 吉川 栄紀 会員



≪ベネファクターの認証≫

廣島 純 会長



佐藤ガバナーより、ベネファクターについてご説明 くださいました。

≪スマイル報告≫

佐藤 祐一郎 ガバナー (津久井中央 RC) 明様にお会いするのを楽しみにして居りました日頃より大変お世話になっている「ふじさわびと」です。本日は宜しくお願い申し上げます。

永松 秀行 ガバナー補佐 (藤沢南 RC) 本日はよろしくお願い致します。 ガバナーの熱い卓話を楽しんでください。

松長 由美絵 ガバナー補佐幹事 (藤沢南 RC) 本日はどうぞ宜しくお願い致します。歴史ある藤沢 RC さんにお伺いできてとても嬉しいです。

廣島 純 会長

佐藤ガバナー、永松ガバナ補佐、松長様、お待ち しておりました。

本日はよろしくお願い致します。

田中 正明 会員

佐藤ガバナー本日は、当クラブへようこそ。 私達クラブはガバナーの方針に沿って、今年1年 間活動していけると確信しております。

瀧澤 秀俊 会員

佐藤ガバナー ようこそ! ご指導よろしくお願いいたします。 永松ガバナー補佐ようこそ! 1年間よろしくお願いいたします。

椋梨 兼彰 会員

佐藤ガバナー、永松ガバナーAG、松長 AG 補佐、本 日公式訪問にようこそ。ご指導よろしくお願い致 します。

先日皆出席、ありがとうございました。

先々週遅刻しました。すべて合わせてスマイル

川上 彰久 会員

佐藤ガバナー、永松 AG、松長 AG 幹事、本日はありがとうございます。

大小原 徹 会員

佐藤ガバナー、永松 AG、松長 AG 幹事、藤沢 RC へようこそ。本日は宜しくお願いします。

吉川 栄紀 会員

佐藤ガバナー、永松 AG、松長 AG 幹事、本日はよう こそ藤沢クラブへいらっしゃいました。

また、結婚記念日のお祝いを頂き、ありがとうご ざいました。

野口 捷代 会員

佐藤ガバナー、そして永松 AG、松長 AG 幹事、よう こそ藤沢クラブへお越しくださいました。

よろしくご指導下さいませ。

吉野 貴美 会員

佐藤ガバナーようこそ藤沢ロータリークラブへ。 本日、よろしくお願いいたします。

小河 静雄 会員

佐藤ガバナー、永松 AG ようこそお越しただきまして、ありがとうございます。

大貫 美則 会員

佐藤ガバナー、本日は宜しくお願い致します。

小澤 智幸 会員

佐藤ガバナー、本日はおいで頂き、ありがとうご ざいます。宜しくお願い致します。

下野 多佳子 会員

佐藤ガバナー、永松ガバナー補佐、松長ガバナー 補佐幹事ようこそ藤沢 RC へ。

卓話楽しみにしています。

鈴木 大次 会員

佐藤ガバナー、本日はありがとうございます。永 松 AG, 松長 AG 補佐、東京南 RC 中野様ようこそ。

岡崎 記久子 会員

佐藤ガバナー、暑い中お疲れ様です。 ご指導よろしくお願い致します。

鈴木 敏治 会員

お誕生日のお祝いを頂き、誠にありがとうござい ます。

≪卓話≫

ガバナー公式訪問

国際ロータリー2780 地区

佐藤 祐一郎ガバナー (津久井中央 RC)



歓迎ありがとうございます。

旧知の方々もいらして、緊張しています。

ガバナーとして、一緒にやっていきたい優秀なガバナー補佐を選んだら、たまたま男性ばかりでした。これは、ジェニファー・E・ジョーンズ RI 会長も同じです。女性だから選ばれたのではなく、RI 会長にふさわしいということで選ばれた私が女性だったということです。

1月19日、ウェブ上で、国際ロータリーのテーマの発表がありました。それが「イマジン ロータリー」です。心で、感情で私たちを揺り動かそうという気持ちで、会員皆さんにテーマを伝えて欲しいということでした。

マヤ・アンジェロウという詩人がいます。キング牧師と共に公民権運動の活動をしていました。クリントン大統領の就任式で詩を朗読しています。彼女の言葉です。「誰かが私に何をしたか、何をされたか、行動そのものは忘れてしまうが、その時私が何を感じたか、どういう気持ちにさせられたかという感情だけは、生涯忘れることはない。」ジェニファー・E・ジョーンズRI会長は、会員一人一人を大事にすること、やさしさと思いやりと配慮を持って接し、居場所を与えることを訴えました。役割を担っても

らい、そこに存在する、クラブで存在する価値を理解してもらい、クラブを楽しんでもらうようにと話されました。クラブが一人一人の集まりたい場所、ワクワクする場所、感動を与えあう場所となる可能性を見出す場所となる場所、そういうクラブにしましょうと訴えかけました。新しいことが始まると人はワクワクして、可能性が広がっていくように感じます。

DEI についてお話します。「多様性」、現代の多様性とは、マイノリティーの人からも認められないと社会的組織として認められないという現実です。次に「公平さ」です。リンゴの踏み台の例があります。機会の均等は大事です。ですが大切なのは、結果の「公平」です。分かち合う、担う、一緒に何かするということが大切なのです。「インクルージョン」とは、歓迎され、尊重され、役割を担う事です。車椅子の会員が入会したクラブがあります。彼らが来られるように例会場を変更し、出席するだけでなく、役割を担ってもらっています。

私たちにはロータリーの目的があります。その目的に向かって私たちはスクラムを組んで、一緒に汗を流し、それに近づいていこうと活動しています。辛いことで涙を流したり、感動して涙を流したりした時、横にいる仲の関係がフェローシップです。ただの仲間ではなく、目的の為の仲間、同士です。スクラムを組むのに役割を担ってもらわなくてはいけません。役割を担って培われていくものがフェローシップです。

日本で初めてRI会長となった東ヶ崎潔さんという方がいます。そのRI会長年でのテーマは、「参加し敢行しよう! (PARTICIPATE!)」でした。「出席」つまりATTENDだけでなく、何かを担って参加することが、PARTICIPATEです。DEIやジェニファーRI会長よりも何十年の前に考えていた人がいたのです。こういう考えがロータリーの基本にあるわけです。DEIをロータリーが率先して取り組むのは、何故か。ロータリーは世界を、地区を変える、影響を与えるパワーを持った人の集まりだから、やらなければならない。そしてムーブメントを起こし、世界を変えていくのです。

「職業奉仕」という言葉が、国際ロータリーからなくなりました。職業を持たない人もロータリアンとなりました。ローターアクターもロータリー会員と

肩を並べるようになりました。10年後には、ローターアクターとロータリアンが同数くらいになるのではないかと言われています。職業奉仕という言葉の解釈を「天から与えられた役割」と解釈していただきたいと考えます。誰もが役割を持っていれば、職業は関係ないのではないでしょうか。

今年度の地区テーマを「取り戻そう!」「記憶に残る年にしよう!」としました。私たちは、誇りをもつこと、矜持、誇りを持ちふるまうことを忘れていたとしたら、それを取り戻しましょう。そして、それを毎年続けていく事が遺産、レガシーとなり若い人たちへ引き継がれていきます。クラブがしっかりしていれば、この年にどのようなことをして、また一歩踏み出したということがよいクラブを作り、よいロータリアンをつくっていくのではないでしょうか。



佐藤ガバナーはゴルフ場を経営していらっしゃいま す。ゴルフやゴルフ場の例をいくつも挙げて、お話 いただきました。



佐藤ガバナーへ、廣島会長より謝辞。正にインパクトを与えていただいた卓話となりました。



今年度のテーマピンを新会員の皆様に、ガバナーご 自身でつけていただく機会となりました。





本日のお料理 カレーではなく 中華丼です



≪ガバナーと会員皆様の懇談会≫













